



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年7月26日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 医学生物学研究所
コード番号 4557 URL http://www.mbl.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 公政
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理統括本部長 (氏名) 中井 邦彦 TEL 052-238-1901
四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,002	6.1	6	—	△106	—	153	—
28年3月期第1四半期	1,887	13.9	△117	—	△101	—	△96	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 123百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △115百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	5.95	—
28年3月期第1四半期	△3.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	11,088	6,923	62.4	267.69
28年3月期	11,553	6,814	58.8	262.93

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 6,920百万円 28年3月期 6,797百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,430	△7.8	0	—	26	—	297	—	11.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
除外 1社 （社名） MBL International Corporation

（注）詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	26,059,000株	28年3月期	26,059,000株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	204,248株	28年3月期	204,248株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	25,854,752株	28年3月期1Q	25,854,752株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)のわが国経済は、中国経済の減速傾向や英国の欧州連合離脱問題による世界経済の先行き懸念、地政学的リスクの高まりなどから、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

こうした中、当第1四半期連結累計期間は、売上高20億2百万円(前年同四半期比6.1%増)、営業利益6百万円(前年同四半期は営業損失1億17百万円)、経常損失1億6百万円(前年同四半期は経常損失1億1百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億53百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失96百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(ア) 試薬事業

臨床検査薬分野では、主力の自己免疫疾患検査試薬においては、引き続き競合等により厳しい状況が続いたものの、販売に注力しております「ステイシア MEBLux™テスト」シリーズの売上が伸長しました。がん関連検査試薬においては、平成27年4月から保険適用となりました、大腸がん治療抗体医薬品の効果を予測するRAS遺伝子検査試薬「MEBGEN™ RASKET キット」、平成27年5月に発売しました乳がんマーカーBCA225を測定する「ステイシア MEBLux™テストBCA225」が売上貢献したことなどから、当分野全体の売上高は前年同四半期を上回りました。

基礎研究用試薬分野では、一部受託サービスを中止したことによる売上高の減少があったものの、製品開発と販売に注力しておりますMHCテトラマーや、核酸合成受託サービス、中国市場での販売が好調であったことから当分野全体の売上高は前年同四半期を上回りました。

婦人科関連検査分野(従来の細胞診関連分野)においては、子宮頸がん検査が認知が広がっていることから関連する試薬等が売上伸長したものの、一部商品の取り扱いが中止となったことから、当分野全体の売上高は、前年同四半期を大幅に下回りました。

これらに加えて、株式会社ライフテックの受託事業が売上増に貢献しました。

以上の要因により、試薬事業全体の当第1四半期連結累計期間の売上高は19億87百万円(前年同四半期比6.1%増)となり、セグメント利益は2百万円(前年同四半期はセグメント損失1億21百万円)となりました。

(イ) 投資事業

投資事業においては、ファンドの管理収入により、当第1四半期連結累計期間の売上高は15百万円(前年同四半期と同額)、セグメント利益は3百万円(前年同四半期比15.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(ア) 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は110億88百万円となり、前連結会計年度末に比較して4億64百万円減少しました。

- ・流動資産：当第1四半期連結会計期間末で65億26百万円となり、前連結会計年度末より8億61百万円減少しました。

これは主に、受取手形及び売掛金が3億44百万円、現金及び預金が2億28百万円、商品及び製品が85百万円減少したためです。

- ・固定資産：当第1四半期連結会計期間末で45億61百万円となり、前連結会計年度末より3億96百万円増加しました。

- 1) 有形固定資産は26億5百万円となり、前連結会計年度末より4億18百万円減少しました。

これは主に、従来連結子会社であった米国MBL International Corporation (MBLI) が持分法適用関連会社となった影響により減少したためです。

- 2) 無形固定資産は1億51百万円となり、主に償却に伴い前連結会計年度末より26百万円減少しました。

- 3) 投資その他の資産は18億5百万円となり、前連結会計年度末より8億41百万円増加しました。

これは主に、長期前払費用が86百万円減少した一方で、MBLIが持分法適用関連会社となった影響などにより関係会社長期貸付金が7億23百万円、投資有価証券が1億59百万円増加したためです。

(イ) 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債の額は41億64百万円となり、前連結会計年度末に比較して5億73百万円減少しました。

・流動負債：当第1四半期連結会計期間末で25億55百万円となり、前連結会計年度末より2億65百万円減少しました。

これは主に、その他に含まれる未払金が1億42百万円、創業者功労引当金が1億1百万円減少したためです。

・固定負債：当第1四半期連結会計期間末で16億9百万円となり、前連結会計年度末より3億8百万円減少しました。

これは主に、長期借入金が2億19百万円、その他に含まれる長期末払金が83百万円減少したためです。

(ウ) 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産の額は69億23百万円となり、前連結会計年度末に比較して1億8百万円増加しました。

これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、利益剰余金が1億53百万円増加したためです。

自己資本比率は62.4%（前連結会計年度末は58.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年4月28日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間において、第三者割当増資により当社の持分割合が減少したため、従来特定子会社であったMBLI及びその子会社であるBION Enterprises Ltd. は、持分法適用関連会社の範囲に含めております。

なお、MBLIは12月決算会社であることから、当第1四半期連結会計期間に該当する1月から3月の営業成績については、連結子会社として処理を行っております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

有形固定資産の減価償却方法については、従来、当社及び国内連結子会社では主に定率法を採用する一方、海外連結子会社では定額法を採用しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より当社において定額法に変更しております。

これは、昨年完成した第2生産棟の稼働により、生産性が向上し、効率よく、多品種の製品を長期的かつ安定的に製造できるようになったため、定額法により費用配分することが生産設備等使用の実態をより適切に反映することとなると判断したためであります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ15,721千円増加し、経常損失は同額減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,066,452	2,838,047
受取手形及び売掛金	2,155,450	1,810,869
有価証券	11,255	9,223
商品及び製品	775,032	689,336
仕掛品	610,236	584,332
原材料及び貯蔵品	557,081	488,419
その他	233,455	130,026
貸倒引当金	△21,473	△23,903
流動資産合計	7,387,491	6,526,351
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,976,891	1,885,234
機械装置及び運搬具(純額)	194,385	77,097
土地	196,593	182,851
リース資産(純額)	225,562	69,001
建設仮勘定	75,766	37,270
その他(純額)	354,973	353,986
有形固定資産合計	3,024,173	2,605,443
無形固定資産		
のれん	1,484	1,286
その他	176,790	150,017
無形固定資産合計	178,275	151,303
投資その他の資産		
投資有価証券	252,052	411,660
長期貸付金	312,303	273,005
関係会社長期貸付金	—	723,182
長期前払費用	231,015	144,661
その他	512,302	571,819
貸倒引当金	△344,505	△319,279
投資その他の資産合計	963,168	1,805,050
固定資産合計	4,165,617	4,561,798
資産合計	11,553,109	11,088,149

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	378,896	318,357
短期借入金	1,592,286	1,584,393
未払法人税等	55,743	29,517
繰延税金負債	499	238
創業者功労引当金	101,162	—
その他	692,615	622,881
流動負債合計	2,821,203	2,555,387
固定負債		
長期借入金	1,744,732	1,525,285
繰延税金負債	4,491	4,491
退職給付に係る負債	24,687	25,329
その他	143,420	54,210
固定負債合計	1,917,330	1,609,316
負債合計	4,738,534	4,164,703
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,482,936	4,482,936
資本剰余金	4,198,820	4,198,820
利益剰余金	△1,937,445	△1,783,690
自己株式	△43,493	△43,493
株主資本合計	6,700,817	6,854,571
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	63,243	59,594
為替換算調整勘定	33,859	6,832
その他の包括利益累計額合計	97,102	66,427
新株予約権	14,288	—
非支配株主持分	2,367	2,446
純資産合計	6,814,574	6,923,446
負債純資産合計	11,553,109	11,088,149

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	1,887,921	2,002,467
売上原価	806,367	786,147
売上総利益	1,081,554	1,216,320
販売費及び一般管理費	1,198,635	1,209,939
営業利益又は営業損失(△)	△117,081	6,381
営業外収益		
受取利息	3,629	633
為替差益	19,387	—
その他	5,182	2,080
営業外収益合計	28,199	2,713
営業外費用		
支払利息	9,729	8,543
為替差損	—	85,370
持分法による投資損失	—	21,448
その他	3,368	654
営業外費用合計	13,098	116,016
経常損失(△)	△101,980	△106,922
特別利益		
固定資産売却益	—	1
国庫補助金	16,904	15,552
投資有価証券売却益	—	20,180
新株予約権戻入益	—	14,288
持分変動利益	—	227,342
特別利益合計	16,904	277,364
特別損失		
固定資産除却損	400	57
固定資産圧縮損	—	6,720
特別損失合計	400	6,777
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△85,476	163,664
法人税、住民税及び事業税	13,025	9,705
法人税等合計	13,025	9,705
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△98,502	153,959
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,293	204
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△96,208	153,754

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△98,502	153,959
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	951	△3,648
為替換算調整勘定	△17,915	△27,151
その他の包括利益合計	△16,963	△30,799
四半期包括利益	△115,465	123,159
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△113,173	123,079
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,292	79

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 ※
	試薬事業	投資事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	1,872,751	15,170	1,887,921	—	1,887,921
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	150	—	150	△150	—
計	1,872,901	15,170	1,888,071	△150	1,887,921
セグメント利益又は損失(△)	△121,224	4,143	△117,081	—	△117,081

※ セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 ※
	試薬事業	投資事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	1,987,297	15,170	2,002,467	—	2,002,467
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,987,297	15,170	2,002,467	—	2,002,467
セグメント利益	2,868	3,512	6,381	—	6,381

※ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。